

山科朝則事務所 〒996-0033 新庄市下金沢町4番20号 TEL.0233-25-8778 FAX.0233-25-8777

吉村知事をお迎えし、県政報告会を開催しました

山科朝則レディースセミナー



吉村美栄子山形県知事をお迎えし、山尾順紀新庄市長はじめ、多くのご来賓の方々にご臨席いただき、「山科朝則県政報告会・レディースセミナー」を開催いたしました。

大きなテーマとして「雪に強い地域づくり、流雪溝の整備と農業用水の流雪溝への利用」、「県立新庄病院の機能強化・建て替え」、「高速道路交通網の整備と産業振興」について報告を致しました。

知事からは、県政運営全体の考えを中心に、受動喫煙防止に関する動きや消費税増税等についてのお話がありました。

今回報告できなかった事柄等については、今後の県政報告会や誌面を活用して報告して参ります。



新庄農業用水とは

大蔵村清水の最上川から毎秒五・九〇m³(最大)をポンプで取水し、鳥越駒場の頭首口を経て市内の水田を潤しています。新庄市内の慢性的な農業用水不足を解消するため、先人の努力により国営事業として平成四年に完成。これにより農家は、干ばつの被害や水争いから解放されました。農業予算で整備したものです。農業予算で整備したものです。農業予算で整備したものです。

雪に強い地域づくりに

雪捨て場の少ない市街地において最も効果的な雪対策は「流雪溝の整備、活用」ですが、まだ水が流れず雪捨てに苦労されている地域が多いのが実情です。また、流雪溝として整備されていない側溝のサイズや勾配などの問題もあり、雪が詰まったり水上がりが頻発したりする箇所も見られます。

救急医療、感染症対策、災害時の対応、安心して出産できる機能等に加え、最上地域は県内でも高齢化のスピードが速く、健康寿命を延ばす取り組みも含め更に増加する高齢者に対する新たな機能、がん患者への緩和ケア、新たな国民病への対応等、この地域にどのような機能が必要なのか市民の皆さん、医師会、各福祉関係の方々とともに考え、議論し、要望していくことが不可欠だと考えています。

県立新庄病院の機能強化と建て替えについて

新庄病院の建て替えについては多くの市民の方、また最上地域に暮らしている方の願いです。これまでに二度、新庄病院に関しては市民の皆様から署名に協力して頂いています。一度目は、独立行政法人化に反対し県立病院として維持していくための要望でした。二度目は、新庄病院の機能強化と建て替えを第6次保健医療計画に明記するための要望でした。昨年発表された第6次保健医療計画には、新庄病院の機能強化と建て替えが明記されました。

皆様の声を県政に反映させ、地域最優先で職務に当たって参ります

日頃より皆様にはご意見、ご指導を賜りお礼申し上げます。この度、平成26年度山形県当初予算が決定しましたのでご報告いたします。26年度は人材育成や産業振興に重点が置かれています。特に、製造業では付加価値額1兆円を目指した施策に着手します。一方で、基幹産業である農業関係では、米政策見直しへの対応や新規就農支援策が盛り込まれています。また、子育て支援策として医療給付が小学3年までに拡充されます。

登録申請候補に挙げられたことも加わり、新庄最上地域の注目度が高まる年となります。

このたび、県議会において厚生環境常任委員会の委員長の職をお預かりしました。厚生環境常任委員会は、医療、福祉、子育て、エネルギー、危機管理等を所管する委員会です。

26年度も皆様の声を県政に反映させ、地域最優先で職務に当たって参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

山形県議会議員

山科 朝則



平成26年度 政府や県への提言を進めます

1 再生可能エネルギー導入促進対策

- 地元資本や地元企業を中心とする大容量の発電システムの導入拡大に関する事
- 中小水力発電及び木質バイオマスエネルギー地域熱供給システムの導入促進に関する事
- 再生可能エネルギー関連産業の振興に関する事
- 低炭素社会の推進に関する事

2 中小企業経営力強化・人材育成対策

- 中小企業を担う経営者及び技能者の育成並びに若手人材の確保に関する事
- 高度化・複雑化する経営課題に取り組む中小企業者への支援に関する事
- 新たな需要を切り開くための新商品開発及び技術開発への支援に関する事
- 県内外から海外展開まで見据えた販路の開拓・拡大に関する事

3 子ども育成・若者支援対策

- 安心して子どもを産み育てられる環境の整備に関する事
- 若者の県内定着に向けた施策の推進に関する事
- 青少年を取り巻くニートやいじめなどの諸課題についての施策の推進に関する事
- 女性が活躍できる環境の整備に関する事

現地調査・要望レポート



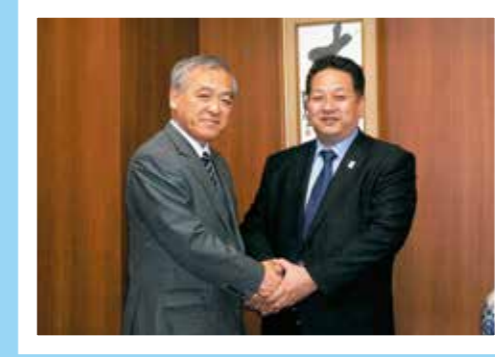
農林水産省 小林農村振興局次長と面談

小林次長から、農業情勢が厳しくなる中で、中山間地の農業振興策や土地改良事業等について今後の見通しをお聞きし、また、地域がかかえる問題について要望して参りました。農業、農村がもつ多面的な機能を活かしていく必要性を感じました。



財)日本水土総合研究所訪問

市議会絆の会の皆さんと、齊藤統括研究監(元農水省農村振興局次長)、南部総括技術監(元農水省九州農政局局長)に面談しました。26年度国の施策等について今後の方向性をお聞きました。



全国土地改良事業 団体連合会 中條専務理事と面談

今後の土地改良事業のあり方等についてお聞きしました。中條専務理事は、元農水省農村振興局局長です。

皆様のご意見をお寄せください。山科ともりのりホームページ <http://www.yamashina.jp/>